



3月下旬、桜が見ごろを迎える頃になると、進級や新しいクラスに胸を



膨らませる一方、仲の良いお友達や先生と離れ、寂しさや不安を感じているのがどの子からも伝わってきました。3月は、そんな子どもたちの気持ちに寄り添えるよう、保護者さまと連携し、その日の支援プランを話し合い、振り返りを行うよう心がけました。また、3月は防災期間として避難訓練および阿倍野防災センターへのお出かけを実施し、地震の際の準備について学ぶ機会を持ちました。春休みになって来所時間が長くなると、語彙力やコミュニケーション力を伸ばすカードゲームや、指先の訓練などの時間も長く取ることができ、より充実した活動ができたと感じています。今月号の「にじのはし」も、ぜひご覧ください。

3月の活動プログラム



英語プログラムでは、福笑いの要領で、**絵カード**を自分で並べながら、**顔の各部分の単語の復習**をしました。耳など、二つあるものを使って複数形の言い方もおさらいしました。工作では、**折り紙のちぎり絵**で、桜の花のめしべおしべを作り、壁に作った枝に桜の花を咲かせました。

またクッキングでは、**ウィンナーパン**を作り



ました。ウィンナーに細長くのばした生地を丁寧に巻き付けて、オーブントースターで焼いて、おやつになりました。

ゲーム大会では、**コミュニケーションゲーム**、「いつ、どこで、だれが」でストーリーがつながる楽しみを体験しました。

音楽やドラムレッスンでは、4月のカラオケ大会で**歌いたい曲や好きな曲を中心に**実施しました。

さらに、活動プログラム以外の自由遊びやグループチャレンジでは、かるたやドミノ遊び、風船バレーボールなど、**遊びながら**

考え、集団のルールやマナーを学ぶ機会を作りました。

運動プログラム以外でも公園に出かけ、遊具を使った遊びや鬼ごっこなどで身体を動かす機会を作りました。



避難訓練～阿倍野防災センターと天王寺公園に行ってきました！

防災センターへのおでかけに先立ち、3月26日（月）は、地震を想定した**避難訓練**を実施しました。紙芝居を使って地震について考え、訓練のお話を聞いたあと、職員も子どもたちも一緒に地震を想定した訓練を行いました。昨年は、千里第一小学校に避難する訓練を行いましたが、**産業道路を横断せずに行ける「青少年クリエイティブセンター」**に避難先を変更しました。係の方に建物の各部屋をどのように避難に使用するかの説明を受けました。第二避難場所は岸辺第一小学校となり、職員のみでの確認作業を4月に実施したうえで、避難場所や連絡方法などの案内を別途ご案内いたします。



さらに、3月30日（金）は天王寺界限への遠足を楽しみました。まずは、**阿倍野防災センターで地震や避難の体験をし、避難訓練での学びを深めました。**映像と振動する椅子で仮想での地震体験のあとは、地震



が起こった際の火災予防の練習と、煙のなかで身体を低くして逃げる練習をし、地震で崩れた建物のセットで危険な場所を確認しながら歩きました。最後は震度7の揺れを実体験しました。防災センターから名物の路面電車を眺め



ながら**天王寺公園**に移動し、「てんしば」で日本一高いビル、「あべのハルカス」を見上げながらお弁当を頂きました。たっぷりの太陽と満開の桜の花を楽しんだひとときでした。

3月のお誕生日会



3月のお誕生日会を3月14日（水）に開催しました。ケーキと歌でお祝いした後は、パソコンが得意な誕生日の子に、動くクイズを作ってもらい、クイズタイムを楽しみ、盛り上がったお誕生日会となりました。



※にじのはしへのご意見・ご感想は、れいんぼーまでお気軽にお寄せください。また、ブログ「れいんぼー便り」(<http://rainbowkidsday.blog.fc2.com/>)も随時更新しています。

併せてご覧ください。

「にじのはし」担当：篠永